

# 事業継続ガイドライン改定の目的と主な内容

## 主なトピックス

- ・ BCP策定済企業の増加  
大企業：27.6%→45.8%  
中堅企業：12.6%→20.8%  
中小企業への事業継続  
の取組の拡がり
- ・ BCP策定後の運用不全

- ・ 東日本大震災(H23.3.11)
- ・ タイ洪水(H23.秋)

- ・ 国際規格ISO22301及び  
ISO22313発行

## 改訂の目的

### BCMの普及啓発

- 有事のためのBCPから  
平時からのBCMへ企業  
の意識転換を図ること

### 運用に係る内容充実

- BCP策定後の実効性向  
上を目指し、運用に関す  
る内容を充実させること

### 災害等の教訓反映

- 東日本大震災等の災害  
への対応から得られた  
教訓を盛り込むこと

### 国際動向への留意

- 事業継続の国際標準で  
あるISO223シリーズとの  
関係性に留意すること

## 主な改定内容

### <章立ての再構築によるBCMの強調>

第二版の内容について、平時からの取組の部分を強調するように構成の見直し

### <BCMの実施、BCP/BCMの見直し・改善に関する章の拡充>

教育・訓練に関する内容の充実、PDCAを意識した分かり易さを追求

### <事業継続戦略に関する章の新設>

幅広いリスクや連携(サプライチェーン等)による観点を踏まえ、それらに対応し得る「結果事象型」の考え方、「代替戦略」の検討に関する説明を大幅に充実

### <経営者に言及する項目の追加>

取組の現状や災害教訓、国際動向も踏まえ、経営者の関与に関する内容を随所に追加